

原子力防災機能の向上や再生可能エネルギーの普及に貢献する
新製品開発への支援を開始します

～ 平成 25 年度「拠点化計画促進研究開発事業（補助金）」交付決定 ～

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画（充実・強化分野）」の一環として、平成 24 年度から「拠点化計画促進研究開発事業（補助金）」を実施しています。

この事業は、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、平成 25 年度の拠点化推進方針に位置づけられた施策である「原発事故や廃止措置に対応する技術開発の推進」と「再生可能エネルギーの普及・利用の促進」に資する県内企業等の研究開発を支援するものです。

本年度は審査の結果、平成 24 年度から継続する取組み 4 件と、平成 25 年度からの新たな取組み 2 件を採択し、補助金の交付を決定しましたのでお知らせします。

記

[継続実施：4 件]

事業者名[所在地]	テーマ名	概要
(株)環境総合テクノス [おおい町] 大洋潜水工事(株)[敦賀市] (株)TAS [敦賀市]	水底放射能測定装置の研究開発	耐圧容器に収納した放射能測定装置と深海カメラを活用した装置を使い、福島県沖等における海底の放射能分布のマッピング作業を効率化するシステムを開発
サカイオーベックス(株) テクニカルセンター [福井市] マルイテキスタイル(株)[鯖江市] 福井大学 [福井市] 福井県工業技術センター[福井市]	タングステン繊維を加工した放射線遮へい生地等の開発	高度な製織技術により、放射線遮へい効果を持つタングステン繊維を織物に加工し、原子力発電所や医療現場等で活用できる放射線遮へい材等を開発
セーレン(株) [福井市]	身体汚染防護服の機能性向上に向けた研究開発	既製の防護服の複合素材と接着技術を改良し、同じ強度のまま、従来よりも軽量で通気性や柔軟性に優れた作業性の良い防護服を開発
東洋紡(株) [敦賀市]	放射性物質の除染対応資材(遮水シート等)の開発	吸水性の高い繊維と高強度のアクリル繊維を 3 層構造に加工し、放射性廃棄物の保管や汚染水の拡散防止に使用できる減容可能な遮水シート等の開発

(掲載は代表企業五十音順)

[新規採択：2件]

事業者名[所在地]	テーマ名	概要
サカイオーベックス(株) 水産資材事業部 [福井市] 広島大学[広島市]	海洋エネルギー発電デバイス と活用方法の開発	波力等の振動で発電する半導体と、LEDテキスタイルを組み込んだメンテナンスフリーの発光ユニットの開発と、集魚効果の高い人工魚礁の製品化
(株)ナカテック [坂井市] 岩谷産業(株)中央研究所 [尼崎市]	液体燃料製造プロセス最適化 に関する研究	木質バイオマス等の再生可能資源から得られる水素と二酸化炭素を活用し、触媒反応によって化石燃料に依存しない液体燃料を製造する技術の開発

(掲載は代表企業五十音順)

(参 考)「拠点化計画促進研究開発事業補助金」の概要

補助事業者	補助対象事業	補助要件	募集期間
県内に開発拠点となる 事業所を有する企業 または県内の大学を 含むグループ	「原発事故や廃止措置に対応する技術開発の 推進 ¹ 」と「再生可能エネルギーの普及・利用 の促進 ² 」に関連する分野の製品化または技術 の実用化に向けた研究開発	【補助率】 補助対象経費の2/3 【補助限度額】 2,000万円/年	平成25年4月8日 ~ 平成25年5月10日

1：作業用防護服、放射線遮へい防護服、放射性物質の除染・回収技術 等

2：太陽光、風力、小水力、バイオマス等の再生可能エネルギーの活用技術 等

【お問い合わせ先】

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 北瀬、大丁、山口
TEL：0770-24-7276(直通)